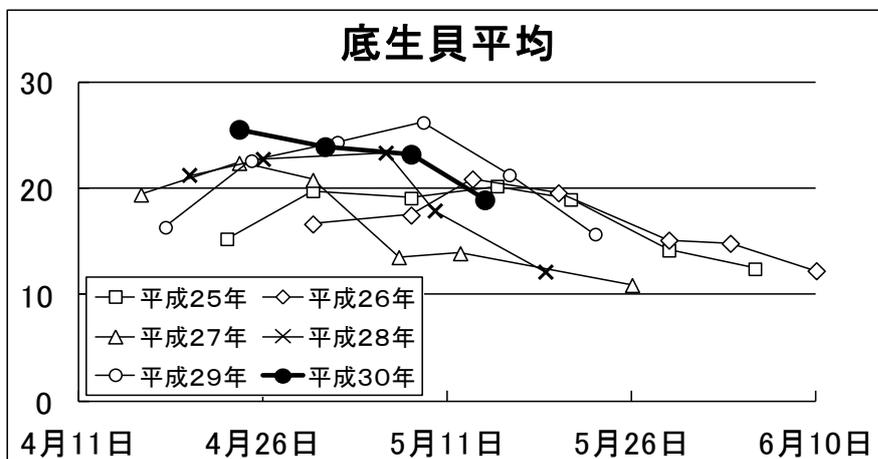
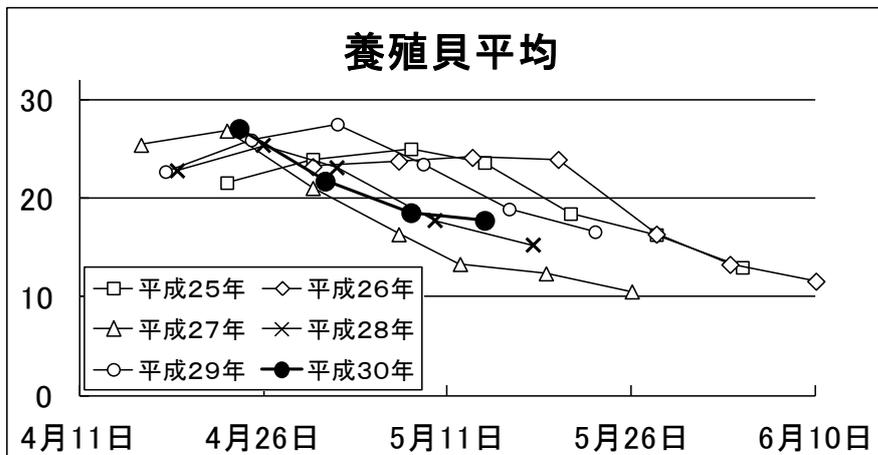


◎生殖巣熟度調査

5月14日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

養殖貝（床丹、赤川平均）の生殖巣熟度指数は17.8で前回（18.5）よりやや低下していました。

底生貝（ワッカ、芭露地区平均）は18.9で前回（23.2）よりも低下していました。



◎湖内ラーバ調査

5月14日に湖内7地点でラーバ調査を実施しました。

その結果、140~160 μmを中心に479.4個/トン出現していました。

次回の湖内ラーバ調査は5月17日（木）に行う予定です。

サロマ湖ラーバ

サイズ (μm)	平均
140 ~ 150	255.6
150 ~ 160	139.2
160 ~ 170	44.4
170 ~ 180	15.7
180 ~ 190	9.5
190 ~ 200	8.7
200 ~ 210	2.2
210 ~ 220	0.2
220 ~ 230	2.6
230 ~ 240	1.3
240 ~ 250	0.0
250 ~ 260	0.0
260 ~ 270	0.0
270 ~ 280	0.0
280 ~ 290	0.0
290 ~ 300	0.0
合計	479.4
200μ m以上	6.3 1.3%
260μ m以上	0.0 0.0%

◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

・浮遊幼生調査

5/14 網走 出現数：606.0個/トン サイズ：150 μm中心に300 μmまで